

各 位

会社名	ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社
代表者名	代表取締役社長兼CEO 八木 健
金融商品取引業者	登録番号 関東財務局長(金商)第397号
加入協会	一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会
問い合わせ先	管理部 岩片 健 03-5210-3342

「Victory 米国地方債ファンド」新規設定に関するお知らせ

ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：八木健 以下、「当社」）は、この度、包括的な運用業務提携契約を締結する Victory Capital Management Inc.（以下、「Victory Capital 社」）傘下の米国クレジット投資に特化した運用チーム Victory Capital Fixed Income に運用を再委託する私募投資信託「Victory 米国地方債ファンド」（以下、「当ファンド」）を、2022年8月10日に新規設定致しましたのでご案内申し上げます。

米国地方債は、米国社債と比較して、総じてデフォルト率が低いと同時にクレジット・スプレッドは厚いという特性があります。過去の金利上昇局面では、クレジット・スプレッドの恩恵を受け米国国債対比でマイナスを抑制してきたユニークな投資対象です。また、発行銘柄が非常に多く、個人投資家比率が約60～70%を占め非効率性も高いため、銘柄間のリターン格差は大きくアクティブ運用が有効とされています。

当ファンドは、米国地方債の中でも投資対象を発行体自身の信用力によって元利金の支払いを保証する一般財源保証債約50銘柄に限定、格付を米国国債並みの高位に維持し、原則として為替もフルヘッジするなど日本人投資家向けに特別にアレンジした点が特色となっています。優れた利回り特性を有すると共に、景気悪化時のクレジット・スプレッド拡大にも対応しており、中長期的に安定的な円ベースのリターン獲得を目指す戦略です。

当ファンドを運用する Victory Capital Fixed Income は、テキサス州サンアントニオを運用拠点とし、旗艦ファンドであるインカム戦略は約50年のトラックレコードを有しています。米国の国債、社債、地方債、MBS、ABS及びCMBS等の広範なクレジットを対象にリサーチを行い、徹底したボトムアップ・ファンダメンタルズ分析により格付対比で高利回り銘柄を選択するアプローチを採用しています。長期投資を標榜し、競合他社比で魅力的なトータル・リターンを獲得することを目標としており、2021年より他社に先駆け米国債券のESG投資も開始しました。運用チームは39名*1の運用プロフェッショナルで構成され、運用資産総額は約297億ドル*1です。

なお、Victory Capital Fixed Income は、USAA Investments が提供する債券運用を外部委託する際のブランド名です。USAA グループは、アメリカ軍の軍人、軍属とその家族のみ(約1,300万人)を対象とした会員制度の下で金融及び保険サービスを提供し、KPMG Nunwood 社が実施した「米国カスタマー・エクスペリエンス・エクセレンス分析調査」で2年連続全米第1位となりました。同グループにおいてUSAA Investments は、ミューチュアル・ファンド、ETF、529 College Savings Plan(米国の大学学資貯蓄制度)等を会員向けに提供し、2019年にVictory Capital 社に買収されています。

Victory Capital 社は、同じくテキサス州サンアントニオに本拠を置き、異なる資産クラスや戦略に特化したアクティブ運用を行う12の運用フランチャイズとルールベース運用を行うチーム Victory Solutions を抱え、運用資産総額1,781億ドル*1を誇る米国屈指の独立系マルチ・ブティック型運用会社です。同社は、2021年バロンズ誌「全米運用会社ランキング*2」の評価期間1年で第8位、同5年においても18位にランクされています。また、Victory Capital 社の持株会社であるVictory Capital Holdings, Incは2021年のフォーチュン誌「全米急成長企業100社」で金融機関として第4位、総合でも9位となりました。

当社は、株式、債券、マルチ・アセット、そしてプライベート・アセットのアクティブ運用に特化した日本の独立系ブティックハウスのパイオニア、そしてリーダーとして、創業来24年以上に亘り洗練された運用商品を提供して参りました。おかげさまで、年金基金を含む機関投資家から個人投資家に至るまで幅広い顧客層よりご信頼を頂き、約5,357億円*1,3の契約資産を擁する国内最大級の独立系運用会社へと着実に成長を遂げることができました。今後も引き続き、高品質なクライアント・サービスを提供する独自のプラットフォームの上に、自社運用商品に加え、Victory Capital Fixed Income を含む海外の秀逸な運用ブティック等による商品群を取り揃えることで、日本における本格的なマルチ・ブティック型運用会社を目指す所存でございます。

以上

*1 2022年3月末現在の数字です。

*2 全米849社を対象に優れた運用実績をあげたミューチュアル・ファンド及びETFを有する運用会社を選ぶ「バロンズ・ベスト・ファンド・ファミリーズ」のランキングを指します。

*3 外貨建資産は1ドル=121円で評価しています。また、弊社の海外提携先が運用する国内公募投資信託の残高を含みます。

当ファンドに係る留意事項

投資リスク

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資等を通じて、外国債券等の値動きがある有価証券に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。

当ファンドの主要なリスクには、金利変動リスク・信用リスク・流動性リスク等がありますが、上記に限定されるものではありません。

従って、投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

ファンド費用

運用管理費用（信託報酬）：日々の信託財産の純資産総額に対して年率 0.3685%（税抜 0.335%）

費用の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することが出来ません。

本資料は、プレスリリースの為に、運用会社であるペイビュー・アセット・マネジメント株式会社が作成したものであり、特定の取引や商品あるいは有価証券の勧誘ないし推奨を目的としたものではありません。本資料は目的の如何を問わず、その全部または一部を当社の許可なしに複製・複写・転記する事、及び第三者に開示することを禁じます。